## 学術俯瞰マップによる新領域の特定

## #1.5 量子ドットと限界効率

369 論文, 2000

#1.2 高効率化 1,149 論文, 1997

#1.3 モデリング

1.003 論文, 1985

#1 シリコン系

4,634 論文, 1995

#1.4 多結晶

1,497 論文, 1997

#1.1 アモルファス

1,497 論文, 1997

#3.3 モデリング

498 論文, 2003

#3.4 製造技術

205 論文, 2003

#3.2 電解質 715 論文, **2004** 

#3.1光增感剤

737 論文, 2002

16,199論文のデータを用いて作成 (1959-2006年, 最大連結成分= 13,682 論文) #2.1

Cu(In,Ga)Se2

888 論文, 2001

#2 化合物系 3,481 論文, 1998 #2.2 CdS/CdTe

873 論文, 1998

#2.5

テクスチャー化

260 論文, 1999

#2.4 CuInS<sub>2</sub>

316 論文, 2000

#2.3 照射劣化

798 論文, 1993

#4 有機系

1,390 論文, 2002

#4.2 ヘテロ接合

373 論文, 2002

#3 色素增感型

#4.3 シアニン 2,267 論文, 2003 328 論文, 1997

#4.4 共役系高分子

120 論文, 2004

ラスチックフィルム

448 論文, **2004** 

論文数、平均出版年